



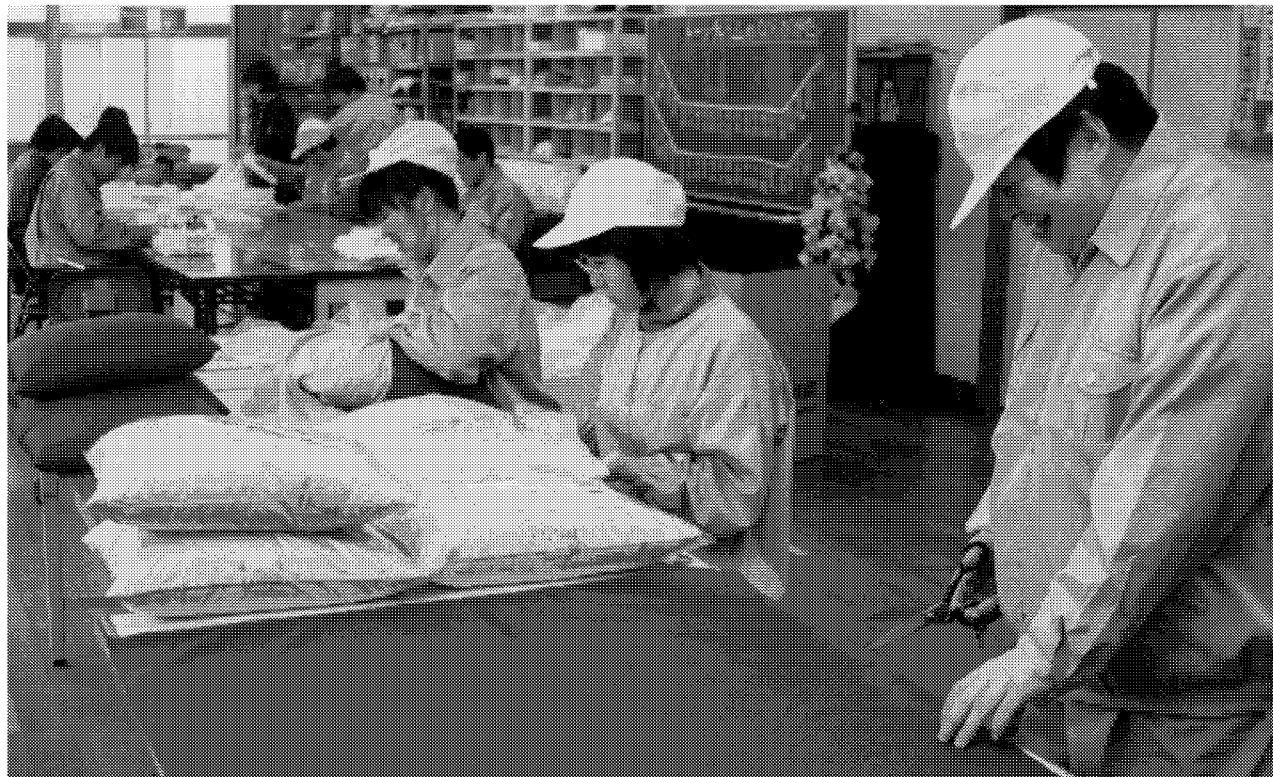
社会就労センター[セルプ]

石川セルプニュース

No. 9

(チャンス)
障害者に働く機会を!
(チャレンジ)
挑戦する勇気を!
(チェンジ)
よりよい改善を!

発行
石川県社会就労センター協議会
編集 広報委員会
発行責任者 表修司
〒920-8557
金沢市本多町3丁目1番10号
(石川県社会福祉協議会内)
TEL(076)224-1212



竹炭枕の製作風景

施設紹介

やまびこ学園

河北郡津幡町加賀爪ハ120

「声をそろえて、オーイと呼べば、オーイとこたえるやまびこたのし」の朝礼の歌声から、一日の活動が始まる。朝礼後には、季節の歌や合奏、ウォーキングもあり、心を和ませ、作業前のウォームアップを、創立以来、14年間も続けている。

当園は、昭和60年4月、交通至便、環境に恵まれた町の中心部、役場の隣接地に、定員20人の知的障害者通所授産施設として開園された。以後2回の増築の時に定員が増え、現在40人である。園の歩みと共に、多くの人が気軽に立ち寄り、アルミ缶やウエス材料の持ち込みは、跡を絶たない。

作業種目は、創立当初からのウエス、アルミ缶加工、ふきん作り。紙箱組立て、リング選別、ボカシ、タオルたたみ、竹炭製品加工等が主力。最近は、障子・襖張りが加わって、20種にも及ぶ。真面目な作業ぶりは、企業の信頼度が高く、世の

不況の影響を受けず、堅実な歩みを続けている。

社会福祉基礎構造改革の昨今、選ばれる施設を模索しながら、施設の願い「自立と社会参加」「利用者本位」「自己表出と自己決定」「工賃アップ」等を標榜し、セルプ活動、園内生活・行事に取り組んでいる。因に、日々の就労の中で、見学旅行や遠足、町内バザー、給食、作業目標遵守等の中で、自主性と自己決定の場を多く持ち、満足感を得られるよう試行を重ねている。町内バザーでの利用者の販売員年間研修も終末を迎え、かなりの実績を得た。また、本年度は、グループホームを目指した宿泊生活訓練を実施し、一応の成果を得、入所開始が次年度に待たれている。

町内の小中学校や各団体との交流活動が多く、ボランティア活動の拠点にもなっており、地域に開かれた施設として活動している。

～潮流～

紀元2000年。いつの間にか西暦の使用が通例になりつつある。今まで馴染んできた平成の年号はどうなるのであろうか。アジア各国においても、英語が主流の国が多い。

ヨーロッパの経済がユーロとして統合したのも驚きであったが、アジアの通貨統合も遠くはあるまい。やがては日本語も民族語となり、英語主流の経済文化が当然の様になるかもしれない。経済社会の基礎構造改革である。

平成12年。私たちセルプの法人は社会福祉基礎構造改革と言う大きな渦の中に入り始めた。正にピックバーンである。基本的な構造を変えようというのであるから一大事だ。

福祉はこの4月の公的介護を目前にして、サービス提供者の意識改革に懸命であり、契約サービスの何たるかが問われている。経済の仕組みとサービスの提供の原理が介護福祉を支えるのである。現代の悩みとして人の善意の先に社会の仕組みが優先する時代になりそうである。これが正に高齢者福祉の基礎構造改革である。

社会就労センターの基礎的な改造計画とはどんなものであろうか。考えるだけでも大変である。

頑張ってます!!(利用者の声)

「ふれあい工房あぎし」

山崎 守



私は、今「ふれあい工房あぎし」で仕事をがんばっています。ふれあい工房あぎしでは、軽作業班と食品加工班と農作業班があります。私は、その軽作業班で作業しています。軽作業班では、車の部品とブラウスの糸切りと電子部品の内職をしています。その中で私の作業は、車の部品（ハーネス）の導通作業をしています。導通作業は、とても楽しいです。作業は、とても難しく誰でも出来る作業ではありません。私と数名の利用者と職員で作業を行っています。軽作業の中では、とても大切な人材になっています。私は、この車の部品の仕事が来てからとても毎日が楽しく作業にがんばっています。しかし時々午後寝むくなったりテレビを見たり遅刻し、指導員に呼びに来てもらうことがあります。私は今の仕事が好きなので作業場へ行きます。車の部品を持って来る内職のお兄さんと話をするのがとても楽しみです。お兄さんは色々と話しかけてとてもおもしろい人です。導通作業は、合格すると“ブー”とブザーが鳴ります。今日も何本導通を合格したのかとても楽しみです。これからも導通の内職があればいいなと思っています。

石川県立身体障害者授産所セルプはくさん

センターマネージャー 今 英男

厚生・労働の各省における諸案が出来、全国的にピックアップした施設でモニタリングが始まろうとしている。さて、制度は出来たが施設側の対応は、心の準備は出来ておるのであろうか。社会就労センターの職員スタッフとして現状認識・技術・知識に不安は無いのであろうか。又、新制度に施設現場の意見が取り込まれているかの疑問。限り無い施設経営の不安をまだまだ問い合わせる必要がありそうである。施設利用者との契約制度、利用者評価の手段、職員の職責、成年後見制度、苦情相談の対応。既に公的苦情相談の110番も開設されている。このように問題山積みする現在、施設内研修だけでなく、石川セルプ協としてもより新しい情報の研究会が必要に思われる。選ばれる施設になるために、セルプの施設としてのサービスを創出せねばならないのではないだろうか。

2月半ば、セルプはくさんに厚生省より、評価に対するモニタリングの依頼がきた。責任は重いが、課題として役に立ちたい。西暦2000年が本当に記念すべき素晴らしい改革にならんことを祈る。

今の仕事がなくならない様にがんばって作業を続け、たくさん工賃がもらえる様にしたいと思います。

あけぼの作業所

「宮本健一さん」の紹介

平成9年12月14日からあけぼの作業所で仕事をしておいでます。当初から焼菓子製造班でクッキーづくりの作業に携わっています。4人のメンバーと職員1名の作業班の中でリーダー的存在として頑張っています。当作業所に来る前はパン屋さんに勤めていたということもあり親しみのある作業でもあったようで、順調に作業の内容や手順を習得してくれ即戦力として成長してきました。



職歴も多様で、豆腐屋、寿司屋、パン屋などでその幅広い経験と知識をして現在の彼があると納得させられます。

とにかく元気で社交的でいつもにぎやかに友人に囲まれて作業所の人気者です。あすなろ学級にもマメに参加したり、養護学校の友人と野球のチームをつくるなど多方面で活躍しております。

宮本さんの輝かしい未来に向けて、今後のさらなる活躍と発展を願っております。指導員 義ト

**のびやか賞・論文選考結果
平成11年度**

○応募総数 6 施設 8 論文
 ○選考結果
処遇・実践部門
 ◇ 「のびやか賞」・・・該当なし
 ◇ 「のびやか奨励賞」(2論文)
 ・やちぐさ作業所 北川 裕子
 テーマ『利用者のための仕事場として
 :メンバーの自己表現を通して』
 ・やまびこ学園 永 多 澄 枝 他4名
 テーマ『グループホームを目指した
 宿泊生活訓練(体験)
 -地域生活支援への第一歩-』
 ◇ 「のびやか努力賞」(5論文)
 ・けやき野苑 西 田 孝 美
 テーマ『難治性てんかんを持つ、
 Aさんの授産活動のあり方をめぐって』
 ・聖ヨゼフ苑作業所 笠 間 信 彦
 テーマ『ひなげし合唱団について』
 ・若草福祉作業所 加藤 ひとみ
 テーマ『地域社会に生きる~
 Yさんの事例を通して考える~』
 ・やまびこ学園 吉本 真紀子
 テーマ『ウォーキングから楽しい遠足へ
 一万歩計を生かした試みー』
 ・セルプなんなん 長谷川 清美
 テーマ『①選べる食事方式について
 方策を考える』
 ②低エネルギーの料理を
 導入する等、糖尿食の質の向上を目指す』
セルプ事業振興部門
 ◇ 「のびやか賞」・・・該当なし
 ◇ 「のびやか奨励賞」・・・該当なし
 ◇ 「のびやか努力賞」(1論文)
 ・セルプなんなん 中出 亜希子
 テーマ『作業工賃一公正・公平な配分方法
 どうしたら増額できるかー』

のびやか賞の選考を終えて

石川県手をつなぐ育成会

事務局長 寺島 笑子

論文を手にした時、まず始めに終わりの考察、まとめに目を通した。次いでリターンバックして順を追って読んでみたところ、計画、実践が考察、まとめに結び付いているかどうかを知ることが出来た。これが毎回行ってきた、私の選考に当たつての手順です。もし私が論文を書く立場に立たされたら、とても思うようにまとまらないと思うが、選ぶ立場になると私なりに勝手な批判ができる、毎回専門家でないものがと申し訳なく思っているが、知らないことを判らせてもらえるよいチャンスだとその実、感謝している。

全体を通して気づいたことは引用、参考文献等一切ないことでした。特に医学的なことを取り上げる場合は必ず文献等は必要になる筈だと思う。今後に期待する研究論文は単発のものではなく、ある程度継続させ正しいデータを如何に判り易く周知させるか特にやちぐさ作業所の今後の研究成果に期待する。なお、気づいたことは施設利用者の呼称は「メンバー」「会員」「利用者」「園(宛)生」でした。これは各施設で恐らく総意で呼称しているのかなと納得した。率直に申して簡単すぎる論文、つまり判り易いと2~3頁で書きあげたものは論文としてどうかなと疑問に思った。

最後にささやきとしてグループホームを目指したやまびこ学園の研究論文は、これからグループホームを立ち上げようとしているところでは、テキストにしたいという声が聞かれたことを加えておく。

のびやか奨励賞論文の紹介(要約文)

『利用者のための仕事場として: メンバーの自己表現を通して』

やちぐさ作業所 北川 裕子

やちぐさ作業所では5年前からメンバーの意識調査を年一回の割合で行っています。“言葉での自己表現”があまり得意でないメンバーにとって、いかにわかりやすいアンケート用紙を作り、意志を引き出すかが大きな課題でした。試行錯誤の末の意識調査は、充分とは言えませんが、意志を目に見えるよう、形づくることはできたようです。親にも同様に意識調査をお願いしました。

結果として、メンバーは、作業だけではなく年中行事なども“自分達で決めて、つくりあげたい。”と思っており、親は、作業そのものより、作業を通してスタッフが生活支援を行うことを望んでいるようです。メンバー、保護者のニーズを把握し利用者主体の作業所をつくっていきたいと思っています。

グループホームを目指した宿泊生活訓練 (体験)-地域生活支援への第一歩-

やまびこ学園 永多 澄枝 他4名

「自立の壁は親である」という言葉を聞く。「親の老後や死後は、『兄弟同居か、入所施設か』しかないのであるから、グループホームなんて、我が子は入られないし、入れない」と、聞く耳を持たない親に、「あなたの子どもさんを入れるように訓練しましたから、どうぞ」と、施設側が主体となって、宿泊生活訓練等を始めなければ、親の考えを改められないと、親子に呼び掛け開始した。

一泊二日、買物、調理、入浴、寝具等、基本的なものであったが、参加者全員、意欲的に活動し再度挑戦を希望している。概評であるが、75%達成とみている。3回目は2月中に実施する。

横浜市や宝塚市のような宿泊生活訓練事業の制度化、予算化を、石川県でも是非要望したい。

**平成11年度
福井県セルプ協・石川県セルプ協
合同セミナー開催**

研修委員会

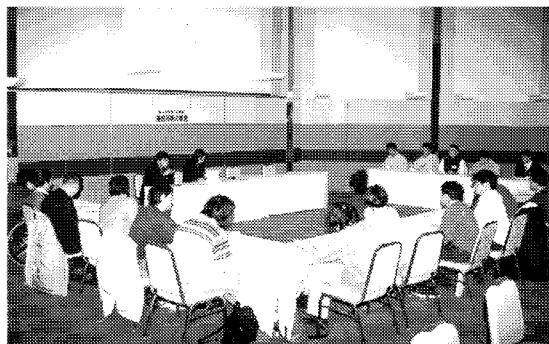
部長 杉森 久英

去る1月20日、21日の2日間の日程で福井県の芦原町『グランディア芳泉』において第3回目の福井県、石川県セルプ協合同セミナーが開かれました。年々参加者も増加し、今年は福井県より49名、石川県から44名の参加者がありました。開催中は降雪もあり冬本番のなか参加者の熱い意見交換が行われました。

第1分科会においては、『セルプの事業振興について』をテーマに今後の制度改革の中でセルプの果たすべき役割やそれに伴う環境整備、人員の確保といった点にまとめて各施設長を中心に討議されました。

第2分科会では、『自主商品と販売について』をテーマに両県のセルプフェアの経過と問題点、今後の課題等を話し合いました。これまでのフェアにおける創意工夫がとても参考になったようです。

第3分科会では、『利用者と施設の今後を考える』をテーマに契約制度を目前にした今、利用者に対するサービスをもう一度、原点から見つめよう意見交換が行われました。



今セミナーでは初の試みとして、施設を利用している利用者本人方の第4分科会が設けられました。テーマは『施設利用への提言』ということで簡単に言えば、施設の中での生活の満足点、不満点、職員に対しての要望など日頃“思っていても言えない”ことを20名以上の利用者で話し合いました。その内容は『職員は忙しいと言って相手にしてくれない』『自由時間なのに監視され自由がない』『工賃がダウンしても、何の説明もない』などの不満点、また『他施設の人と知り合えて良かった』『出張とはこんなに楽しいものかと思った』という、今セミナーに参加して良かった点もありました。

今回は分科会に重きをおいて、参加者ひとりひとりが多くの意見を出せたと思います。利用者の分科会もすばらしかったと思います。来年度もさらに内容を充実しセルプの発展を目指して参ります。

第4分科会「施設利用への提言」

石川県身体障害者福祉工場

メンバー 山本 雅彦

今回、福井・石川合同セミナーに施設利用者が参加できることをとても喜ばしく感じています。しかし、問題が無かったわけでもありません。第4分科会も施設利用者としてひとつにまとめるのではなく討議の内容によって分けるべきだったと思います。このことは、職員の方々も感じたのではないかでしょうか？

また私は、第2分科会にも参加させて頂くことができました。何ひとつ把握していない状態での参加ではありましたが、職員の皆さんのお聞きするだけでも色々な問題があるのだと言うことを十分に感じることができました。今後とも職員の皆さんのお活動に期待し、そして利用者である私達も活発な意見交換のもと施設の反映に努力していくことを願っています。

今回セミナーにてお会いできた施設利用者の皆さんともまた違った形での交流ができたらなあと言う気持ちです。

貴重な時間を頂きありがとうございました。

石川セルプ協

POP研修報告 H11.12.15

H12.1.13 県社会福祉会館

セルプはくさん 米嶋 素子

実際に文字を描く事中心の内容でしたが、商品のアピールや売場を活気づけるために必要な事等大変勉強になることが沢山ありました。知ったと思った内容の一部ですが列記する形で報告致します。

＜フェルトペン＞ペンの持ち方を変えただけでも文字の表情が変化します。特に角ペンは同じペンで何種類もの文字が描けて便利です。

＜筆ペン＞最近、和風が流行しているそうです。太い細いの練習をくり返し行えば、味のある文字が描けます。不思議な程スイスイ描けます。

＜プライスカード＞ただ、値段をお知らせするばかりではなく、大きな文字なら特価品、小さな文字なら高級品のイメージを与えるそうです。

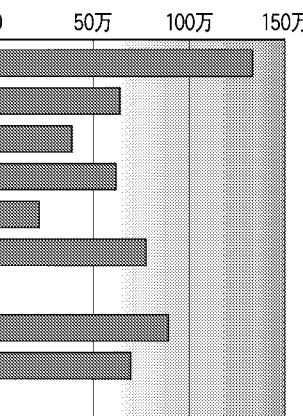
＜色の効果＞赤、オレンジ、黄色は、食欲を増す色。青や紫は、食欲を減退させる色だそうです。カラーイメージは漠然と持っていましたが意識してまわりを見てみると、ハンバーガー、ドーナツ、ラーメン、牛丼等、赤、オレンジ、黄色の看板が多いのもうなづける毎日です。

研修後、手書きの良さを実感し、行事の案内等も手書きで挑戦してみました。ワープロや、パソコンの案内文に慣れてきた今だからめずらしさも手伝って結構評判が良かったので、今後もいろいろな場面で手書きを実践してみようと思っています。

今 年 度 売 上 集 計

セルプフェア売上

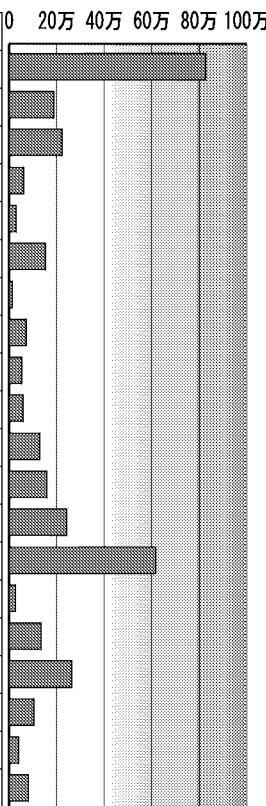
開催店	期間	参加施設数	企画	売上金額(円)
アル・プラザ鹿島	7/1~4	18+7(福井)	バルーンアートをプレゼント	1,332,156
ジャスコ松任	8/27~29	16	100円均一コーナー・ポン菓子実演販売	639,761
アル・プラザ鹿島(ロング)	9/16~26	17+1(小規模)	花籠プレゼント	388,793
アピオシティ加賀	10/16~21	16	手品・大正琴演奏	617,370
ショッピングタウンピア	10/22~24	8	福井・石川合同フェア	219,310
アル・プラザ鹿島	12/10~12	14+5(福井) +1(小規模)	金城短大生による似顔絵 Tシャツプリント	777,541
御経塚サティ(ロング)	2/11~20	17+3(小規模)	ぬいぐるみ人形劇	891,486
ジャスコ松任	2/25~27	17+2(小規模)	日替わり実演販売	※695,666
売上合計				3,974,931



※は未確定です

セルプショップ売上

名 称	期 間	会 場	参 加 施 設 数	売 上 金 額 (円)
ゆうあいピック	5/23	西部陸上競技場	15	828,252
東海北陸ブロック大会	6/18	厚生年金会館	8	187,420
北陸地区知的障害者施設研究大会	7/8・9	金沢国際ホテル	12	223,100
星が岡コンサート	7/25	星が岡牧場	5	60,610
鳳珠郡社会福祉大会	8/25	柳田村山村開発センター	1	29,150
ふれあい広場	9/5	南陽園	3	152,030
ボランティアフェスタ	9/15	中央公園	5	13,770
はくい市福祉まつり	9/23	羽咋市体育館	4	72,050
若草福祉祭	10/9	若草福祉作業所	3	52,370
エコフェスタ	10/10	加賀市中央公園	5	59,110
全国保育研究大会	10/13・15	金沢市観光会館	4	129,200
七尾市障害者フェスティバル	10/17	サンライフプラザ	5	159,240
小松インポートフェア	10/22~24	小松駅前商店街	2	241,150
石川県障害者ふれあいフェスティバル	10/31	県産業展示館	16	617,370
青空フリーマーケット	11/3	中央公園	1	27,000
福祉ヘルスフェスタ	11/3	寺井町民体育館	4	134,600
コマツフェスタ	11/14	コマツ栗津工場	4	263,863
石川県社会福祉大会	11/15	美川町文化会館	5	103,450
バリアフリー社会推進県民大会	11/19	地域産業振興センター	3	39,240
障害者福祉週間における模擬店	12/5	青山彩光苑	4	80,450
売上合計				3,473,425



石川セルプ 振興センター 賛助会員新規加入者

- 個人
 - ☆二飯田成一様
 - ☆長谷川和也様
 - ☆角出 芳郎様
 - ☆宮崎 義光様
- 団体
 - ☆(株)タカノ様
 - ☆(株)三 美 様

ご加入ありがとうございます！
石川セルプ振興センターでは、賛助会員を募集しています。
詳しくは下記へお問い合わせ下さい。
076-224-1212
県社協 村田

販売促進部の今年度を振り返って

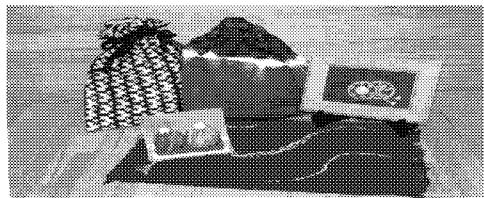
新メンバーにより再スタート、県内各地区の販促委員も、セルプフェアを中心に日々的に活動を展開しました。特に今年度はオープニングセレモニーを厳粛な形で実施、精一杯のアピールができたことは、わずかながらでもセルプの存在価値を印象づけることができたのではと考えています。また本期より、将来的な常設店設置の為の第一歩として「ロングフェア」も開催、多くの課題を残しながらも、様々な販促活動が行われています。それでも現状として、売上自体が昨年度と比較

セルプあさがお 夷藤 和明
して約15%減少しているのは結果がはじきだした紛れもない事実であり、その売上は利用者の皆さんに完全還元されるものだという事を考えると、最大の課題としてそれが真剣に受け止めなければと思います。

ここで述べるまでもなくご承知の事とは思いますが、良いものを販売するのは既に当たり前の時代に入っています。商品イメージしかり、販売態度しかり、広い地域と多様なニーズに通用する商品開発・販売活動が一層求められているのです。

広告ページ

若草の藍染製品



藍の奥深さが伝わります。
手作りの愛をこめて他にストール、のれん等もあります。

お問い合わせご注文は…

社会福祉法人 むつみ会

若草福祉作業所

〒921-8106 石川県金沢市十一屋町4-13

TEL(076) 244-7731

「能登の美しい
日本海俱楽部ビール」と太陽と海の贈り物。



直売宅配もOK!
セット商品のご案内。
•330ml瓶6本セット——¥3,500
•500ml瓶6本セット——¥5,000
•プレミアムボトル3本セット——¥3,500
(500ml・オリジナルコースター付)

トラスト会員募集
できたての生ビールを
毎月1回、1年間宅配にてお届けします。
500ml瓶6本セット(箱入)
月¥4,000 [ビール3本 ダークラー2本 ヴァインエン1本]
送料・消費税別/年間一括払OK

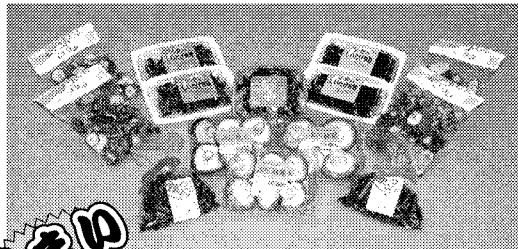


Heart & Beer
日本海俱楽部
NIHONKAI CLUB

お申し込み・お問い合わせ
TEL(076)72-8181

〒927-0605 石川県珠洲郡内浦町字立壁92番地 E-mail:n-beer@po3.nsknet.or.jp

大好評 今浜苑のしいたけ



佃煮はこれ! ● 新鮮 生しいたけ ¥130

- 能登のしいたけ物語 ●珍味ピリ辛うまいビールのおつまみどうぞ
- ごま味・さんしょう味 カムカムしいたけ ¥150
- 単品 各 ¥200 ●簡単・便利・経済的
- セット ¥400 ちびっこ丸ちゃん ¥150

石川県セルフ地図

鳳至郡門前
ふれあい工房あぎし
(りんごチップ)
☎0768-43-1991

羽咋郡押水
今浜苑
(しいたけの佃煮)
☎0767-28-2900
キッチンクラブおしみず
(パン)
☎0767-28-8100

河北郡津幡・内灘
やまびこ学園
(竹炭)
☎076-289-2277
うちなだ福祉作業所
(クッキー)
☎076-286-6386

松任
松の実園
(おからクッキー)
☎076-276-6452
セルブあさがお
(パン)
☎076-274-9177

加賀
南陽園
(クリーニング)
☎0761-74-6613
カナンの園
(山中漆器)
☎0761-77-1500
幸徳園
(山中漆器)
☎0761-74-1609
はるかぜワーク
(クリーニング)
☎0761-72-4545

内浦
門前
田鶴浜
七尾
押水
津幡
内灘
●金沢
○野々市
●松任
●小松
●加賀

珠洲郡内浦
日本海俱楽部
(地ビール)
☎0768-72-8181

鹿島郡田鶴浜
青山彩光苑ワークセンター田鶴浜
(葉ねぎ)
☎0767-68-3112

七尾
みのり園
(デカ山納豆)
☎0767-53-7266

金沢
あけぼの作業所
(マドレーヌ)
☎076-263-7101
聖ヨゼフ苑作業所
(パン)
☎076-240-6221
ひろびろ作業所
(エス)
☎076-260-0806
やちぐさ作業所
(焼菓子、堅パン)
☎076-251-5139
若草福祉作業所
(藍染め)
☎076-244-7731

野々市
けやき野苑
(ハーブ製品)
☎076-248-4871
身体障害者福祉工場
(印刷)
☎076-248-0294
セルブはくさん
(紙器)
☎076-248-3204

小松
うめの木学園
(舞茸)
☎0761-41-1301
小松市立 九谷の里
(九谷焼)
☎0761-47-4111

セルフ会員登録

大山はあの人にフレセバ

プリントTシャツ ¥1,500
はじめましたハンカチ ¥600
サイズご要望に応じてお作りします。

しいたけ・Tシャツ各商品に関するお問い合わせ・お申し込みは…
〒925-1345 石川県羽咋郡押水町今浜新耕128-1
TEL 0767-28-2900 FAX 0767-28-2928
ホームページ春開設予定

編集後記

今年度最後の「セルフニュース翔」いかがでしたでしょうか。新鮮な記事をと考えていますがマンネリ化の傾向もあり反省させられます。施設の楽しい出来事、また売上げ向上に役立つヒント等が載せられればと試行錯誤しています。読みたい記事、知りたい事がありましたらお知らせください。今後の参考にしたいと思います。皆様のご意見、ご要望をお待ちします。